

ウ) 支援者のメンタルヘルスに関する対策について (問 1 5)

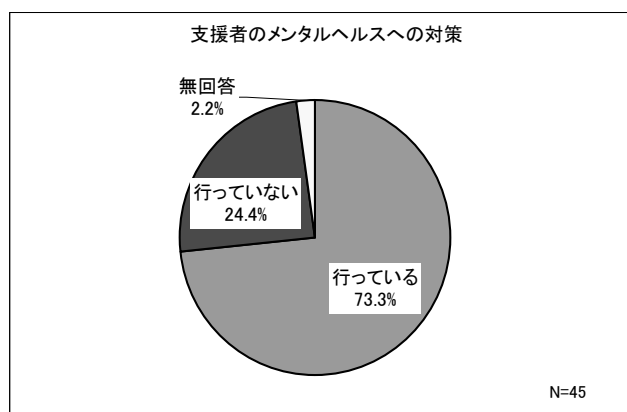
< 犯罪被害全般 >

支援者のメンタルヘルスを「行っている」が 33 件 (73.3%) と 7 割以上を占めている。

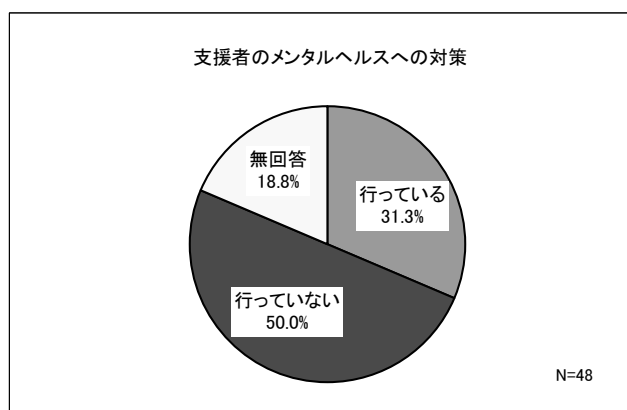
< 性暴力・DV 等 >

支援者のメンタルヘルスを「行っていない」が 24 件 (50.0%) と半数を占めている。

< 犯罪被害全般 >



< 性暴力・DV 等 >



エ) 研修の企画・実施における問題・課題（問１６）

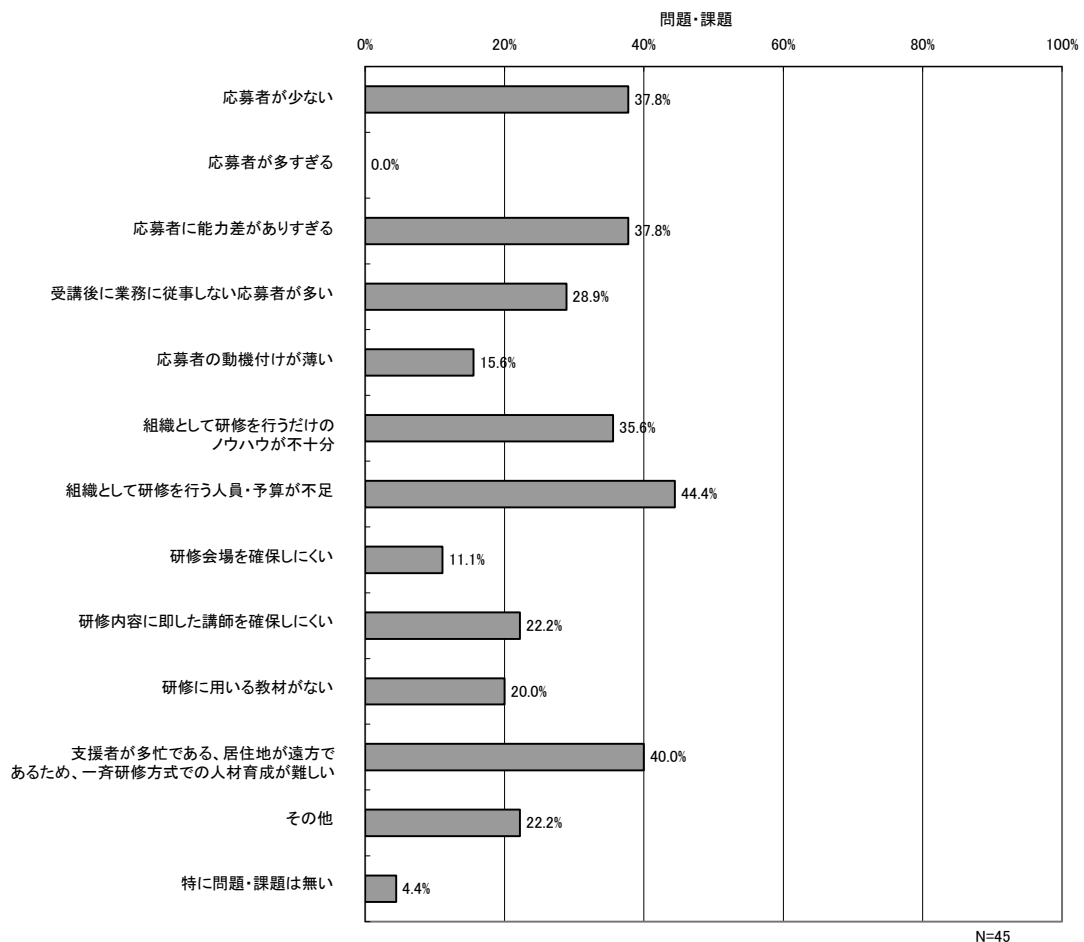
<犯罪被害全般>

「組織として研修を行う人員・予算が不足している」が 20 件（44.4%）と最も多く、次いで「支援者が多忙である、居住地が遠方であるため、一斉研修方式での人材育成が難しい」が 18 件（40.0%）、「応募者が少ない」、「応募者に能力差がありすぎる」が 17 件（37.8%）となっている。

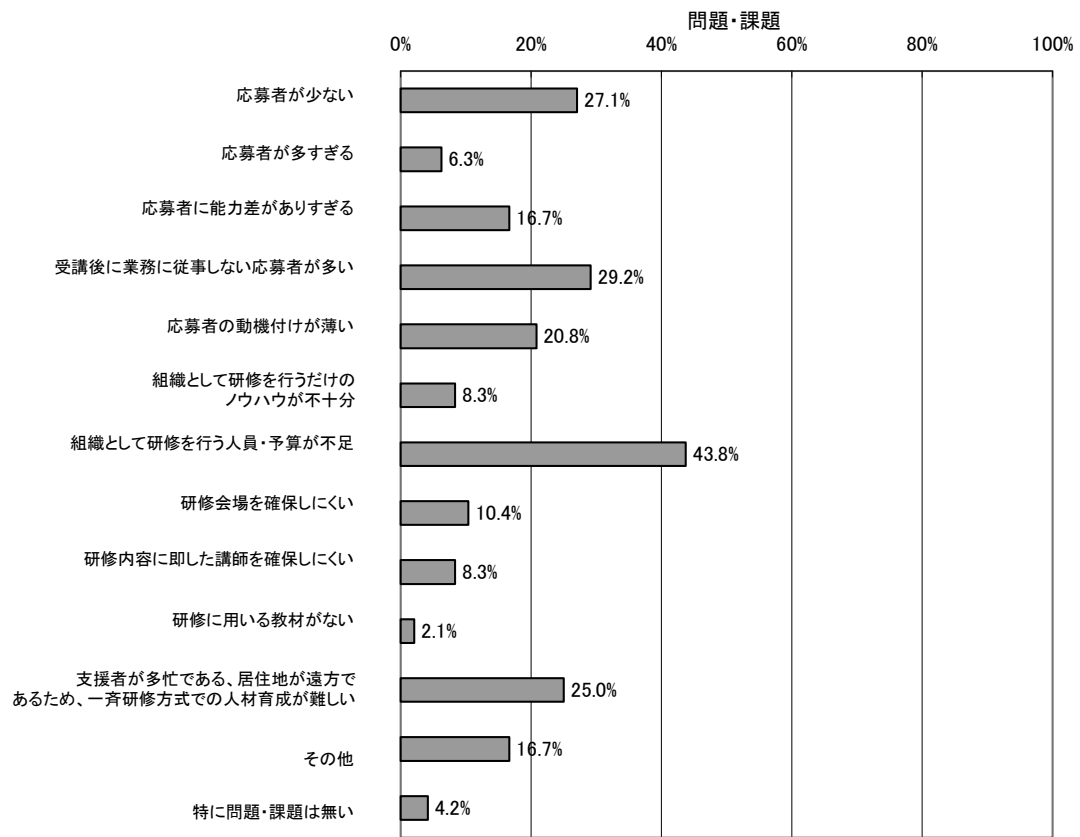
<性暴力・DV等>

「組織として研修を行う人員・予算が不足している」が 21 件（43.8%）と最も多く、次いで「受講後に業務に従事しない応募者が多い」が 14 件（29.2%）、「応募者が少ない」が 13 件（27.1%）となっている。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV等>



N=48

オ) 総予算および支援者の育成に係る予算（問 16）

■ 総予算

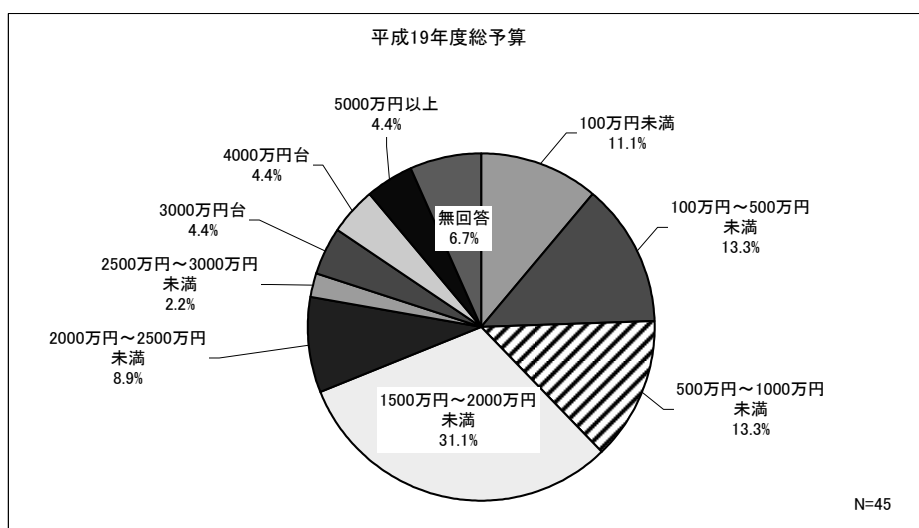
<犯罪被害全般>

「1500 万円～2000 万円未満」が 14 件 (31.1%) と最も多く、「100～500 万円未満」、
「500 万円～1000 万円未満」が共に 6 件 (13.3%) と続いている。

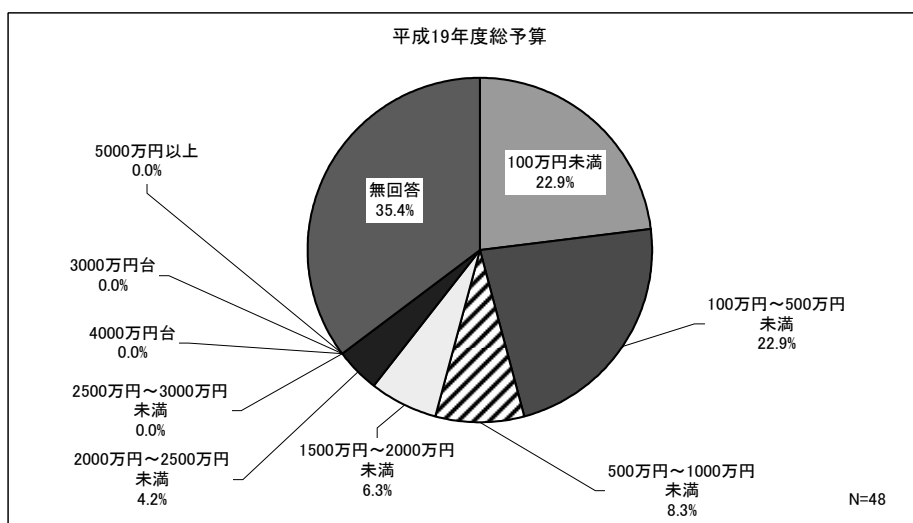
<性暴力・DV 等>

「無回答」を除くと、「100 万円未満」、「100 万円～500 万円未満」が共に 11 件 (22.9%)
と最も多く、「500 万円～1000 万円未満」が 4 件 (8.3%) と続いている。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV 等>



■ 支援者の育成に係る費用合計・内訳

<犯罪被害全般>

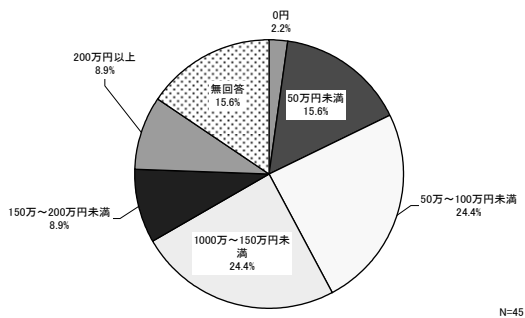
支援者の育成に係る費用合計は、「50 万～100 万円未満」、「100 万～150 万円未満」が共に 11 件（24.4%）と最も多く、費用合計の平均は 1326.3 千円である。支援者の育成に係る費用の内訳については、無回答を除いた場合、テキスト代、会議費、旅費、講師謝金共に「10 万円未満」が上位を占めており、それぞれ、16 件（35.6%）、14 件（31.1%）、30 件（66.7%）、32 件（71.1%）であった。それぞれの平均金額は、テキスト代が 84.2 千円、会議費が 142.8 千円、旅費が 711.2 千円、講師謝金が 379.1 千円となっており、平均金額は、旅費が最も高い。

<性暴力・DV 等>

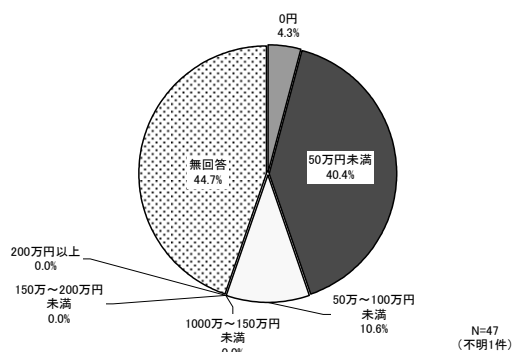
支援者の育成に係る費用合計は、「無回答」を除くと、「50 万円未満」が 19 件（40.4%）と最も多く、費用合計の平均は 266.8 千円である。支援者の育成に係る費用の内訳については、無回答を除いた場合、テキスト代、会議費、旅費、講師謝金共に「10 万円未満」が上位を占めており、それぞれ、14 件（29.2%）、11 件（22.9%）、19 件（39.6%）、17 件（35.4%）であった。それぞれの平均金額は、テキスト代が 16.9 千円、会議費が 41.3 千円、旅費が 119.0 千円、講師謝金が 104.6 千円となっており、平均金額は、旅費が最も高い。

○支援者の育成に係る費用総額

< 犯罪被害全般 >

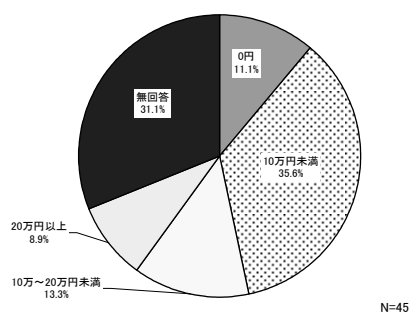


< 性暴力・DV 等 >

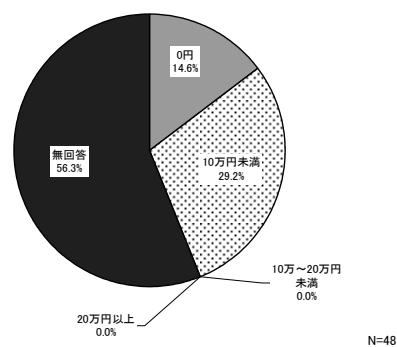


○テキスト代

< 犯罪被害全般 >

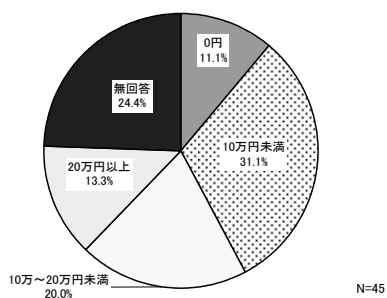


< 性暴力・DV 等 >

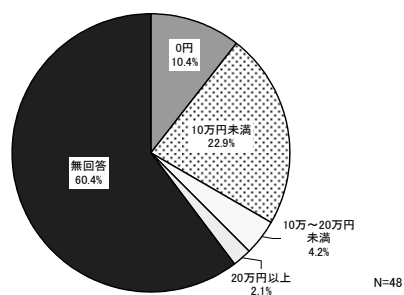


○会議費

< 犯罪被害全般 >

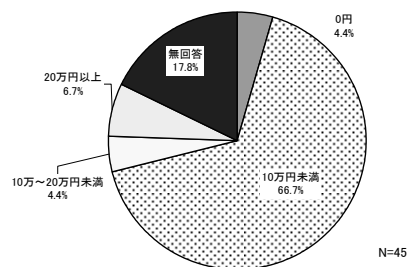


< 性暴力・DV 等 >

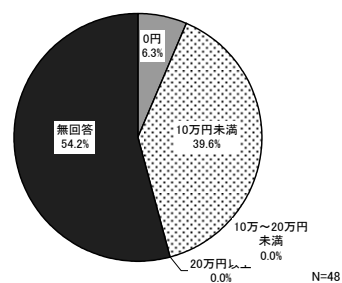


○旅費

<犯罪被害全般>

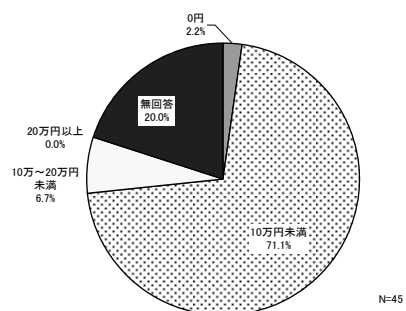


<性暴力・DV等>



○講師謝金

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV等>

